

社会福祉法人コイノニア協会 松山信望愛の家



<http://www.koinonia-as.or.jp>

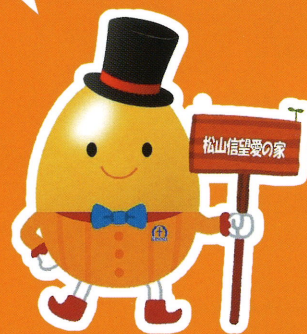
『生活の場』に安心と快適を…

1 小規模ケア

当施設は『希望館』『光の子』『風の子』『オレンジハウス』の小規模グループケア施設4棟からなる、計11ホームを開設しています。6～8人の子ども達が生活できる空間で、年齢に応じた個室化を実施しています。



ぼくの名前はドリムくん!
松山信望愛の家のみんな
で考えたキャラクターなん
だ♪これから、ぼくが施
設のことを紹介するね!



松山信望愛の家
イメージキャラクター
ドリムくん

2 快適な生活空間

子どもの居室と、リビング、キッチン、浴室、洗濯機、トイレなど家庭的な設備を設け、家庭に近い生活体験を持つことができるようになっています。



居室

リビングには床暖房を備え、キッチンから見渡せる設計で子どもとコミュニケーションが取りやすくなっています。

キッチンは安心安全なIHクッキングヒーター。食器洗い乾燥機もビルトインされています。浴室は全自動給湯器で、浴室暖房乾燥機も付いており、清潔で快適なバスタイムを過ごせます。



リビング・キッチン



洗面台



浴室

松山信望愛の家の取り組み ～子どもたちの未来のために～

●●●●● ① 学習支援 ●●●●●

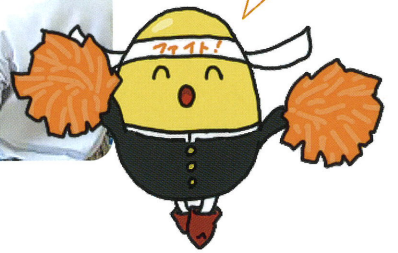
教育は、子ども達の自己肯定感を高め、未来と可能性を広げる大切な“柱”にとらえ、当施設では学習支援に力を入れています。

① 公文式学習の導入

株式会社公文教育研究会との契約に基づき、公文式学習導入施設として、教材提供と学習指導のサポートを受けています。公文式は、年齢や学年にとらわれず、一人ひとりの力に応じた「ちょうどの学習」で、「学年を越えて進む」学習法です。学ぶ楽しさやできる喜びを育みながら学力を高め、一人ひとりの能力を最大限に伸ばします。



みんな集中して取り組んでいるよ！
毎日学習する習慣が身に付いてるね♪



② 通塾・資格取得のサポート

ほかにも中高一貫校や高校受験、大学受験に向けて、通塾を希望する子どもには積極的にサポートを行っています。また、ネイティブの方とのキャンプや英語教材の活用といった英語教育や、資格取得に向けて専用の教材を用いたサポートなど、様々な教育支援に取り組んでいます。

●●●●● ② 多様なケア ～専門職との連携～ ●●●●●

① 食育

栄養士と連携し、食育に力を入れています。生きるために必要な食事の大切さを伝えるとともに、食事を作ること、食べることの喜びや楽しさを感じてもらえるよう、さまざまな取り組みをしています。

ふれあい
昼食



焼肉会



クッキング部



ふれあい昼食では子どもと職員が一緒に食事を作ります。お互いの絆がより深まる、大切な時間です♪



② 心のケア

子ども達の心の安定をはかるために、心理療法担当職員と連携し、さまざまな心のケアを実践しています。自分の気持ちを安心して自由に表現できる時間として、心理療法担当職員との個別の心理療法を行っています。

また、子ども達の状態や個性を多角的に把握し、より適切なケアにつなげるため、必要に応じて施設内で心理検査を実施しています。



●●●●●●●● 3 環境教育 ●●●●●●●●

各団体よりご協力をいただきながら、様々な環境教育の取り組みを行っています。自然とのふれあいを通して、自然の大切さを学び、癒しの体験や豊かな情緒を育みます。

① 施設内緑化活動

いつの日か、緑いっぱいの芝生の上で走り回ったり、寝転んだり…♪
そんな日を夢見て、子どもと職員が力を合わせて芝生作りをしています。



子どもたちと一緒に、
芝生の苗の植え込み
から行いました！
少しずつ広がってい
く芝生に、わくわくし
ています♪



② 里山生活体験

自然いっぱいの里山で、ご飯を作ったり、動物との触れ合いやドラム缶風呂体験など…。思う存分自然を満喫します。日常生活ではなかなか得がたい体験を、子ども達はとても楽しみにしています。



ほかに、環境教育講座の受講、園芸部活動など、様々な取り組みの中で自然に触れる機会をつくっています。



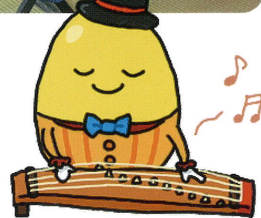
4 企画行事

季節ごとのお楽しみ企画、ホーム単位や学年別での外出企画など、年間を通じてたくさんの行事を実施しています。

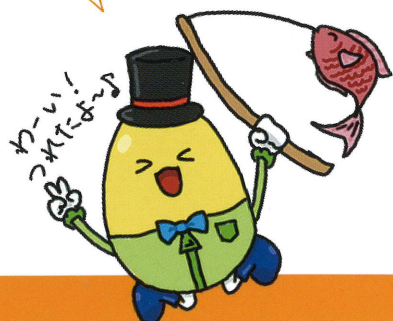


5 部活動

個性豊かで様々な特技を持った職員が中心となって、部活動を行なっています。普段の生活では得にくい教養や経験を、楽しみながら身に付けていきます。



ギター部、釣り部、登山部、野球部
レクリエーション部に手芸部、お琴部…いろいろやってます♪



松山信望愛の家の取り組み ～地域支援～

1 一時保護・ショートステイ・トワイライトステイの受け入れ

児童相談所からの委託一時保護の受け入れの他に、子育て短期支援事業(ショートステイ・トワイライトステイ)の受け入れも行っています。

※子育て短期支援事業については、松山市のホームページをご覧ください[www.city.matsuyama.ehime.jp]

2 短期里親事業

学校の休み期間中、子どもが家庭生活を体験する機会として、里親との連携を行っています。毎回、20名前後の子どもたちが、この事業を利用しています。

3 アフターケア事業

退所した後も、自立支援担当職員がそれぞれの状況に応じて、定期的な連絡・訪問を実施し、直面している問題や悩みについて聞き、よりよい解決法を一緒に考え、支援していきます。また、施設内には相談室を設置し、ホームページにも退所生専用の相談窓口を設けています。

4 地域の方々のご厚意

多くの方々のご厚意によって、子どもたちの生活は、より豊かなものとなっています。



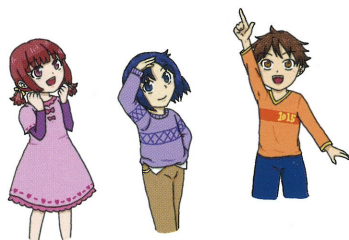
松山信望愛の家の取り組み ～人を財(たから)として～

1 施設見学会の実施

毎月第2土曜と第4日曜に、施設見学会を実施し、多くの方に“松山信望愛の家”を知っていただく機会を設けています。

2 実習生の受け入れ

今、働いている私たちが“してもらった”ように、保育士や社会福祉士を志す皆さんを「応援したい!」という思いを強く持って、サポートしています。



3 研修体制の充実とマニュアルの整備

子どもたちの養育を担う私たちには、豊かな人間性と高度な専門性が求められています。それらを高めるため、各種マニュアルと研修体系がリンクする仕組みを整備しています。



子ども一人ひとりの“最善の利益のために…”

私たちは、愛着形成や信頼関係の構築をケアの基盤とし、個別ケアにより、子どもたちの主体的かつ積極的な自立を支援します。

